

日本光学会誌「光 学」

原著論文 投稿案内

(2010年4月1日改訂)

1. **投稿資格**：誰でもいつでも自由に投稿できます。
2. **掲載料**：筆頭著者が掲載時に会員の場合は無料、非会員の場合は10,000円。会員、非会員とも50部以上の別刷を購入していただく規定になっています。掲載料に関しては、掲載時の資格で判断しますので、非会員の方が投稿を先行させることは差し支えありません。
3. **論文の種類**
 - 3.1 **研究論文**：光学、光技術および光学教育に関係ある諸分野の論文。長さは原則として図・表を含めて刷り上がり8ページ以内です。
 - 3.2 **研究速報**：光学、光技術および光学教育上の新しい提案、討論等で速報的内容をもつ短い論文。図・表を含めて刷り上がり4ページ以内です。
 - 3.3 **技術報告**：光学および光技術の研究開発上、得られた装置および諸データなどに関する報告。研究実施上の経験も記すことが望まれます。原則として図・表を含めて刷り上がり8ページ以内です。
 - 3.4 **教育報告**：光学および関連する分野の教育上、考案された実験装置および諸データなどに関する報告。教育実践上における経験も記すことが望まれます。原則として図・表を含めて刷り上がり8ページ以内です。
4. **原稿の書き方**：原稿の作成に関しては、「光学」執筆要項を参照してください。「光学」執筆要項は、毎年1号に掲載されています。また、日本光学会のホームページからダウンロードすることもできます。原稿には、本文以外に和文・英文の両要旨、keywordsが必要です。なお、手書きの場合は本会専用の原稿用紙を使用していただきますので、編集局に請求してください。代金は1枚5円（郵便切手でよい）で、送料は実費です。
5. **分類番号**：論文の内容を表す分類番号を下の表から選び、投稿票に記載してください。複数の分類番号を記入しても構いません。
6. **投稿の手続き**：投稿の原稿には必ず投稿票（1号に掲載、コピーの利用可、日本光学会のホームページからダウンロードすることもできます）をつけ、原稿のコピー2部とともに下記の「光学」編集局に郵送して

分類番号	分 類
1.	光物理（物理光学、光科学）
2.	結像素子・光学機械（光学設計・評価・材料・加工）
3.	X線光学（X線光学・素子）
4.	分光（分光法、素子、装置）
5.	レーザー（装置・応用）
6.	量子光学、非線形光学
7.	近接場光学
8.	光応用計測（幾何光学応用、物理光学応用、光ファイバー応用）
9.	干渉計測（干渉を用いた光計測、縞解析）
10.	光情報処理（画像形成、光演算、光接続、ニューラルネット）
11.	画像処理（デジタル画像処理、画像回復、画像解析）
12.	オプトエレクトロニクス・光デバイス（発光・受光・変調素子、光導波路、画像表示素子）
13.	光通信（光通信にかかわるデバイス、システム）
14.	光記録（光メモリー、感光材料）
15.	視覚光学（生理光学、心理物理、色覚）
16.	光源・測光・照明（レーザー以外の光源、測色を含む）
17.	医学・生物応用光学（システム、応用）
18.	光学教育
19.	その他

ください。なお、図・写真等に関して、コピーでは不明瞭な場合、オリジナルと同等なものを用意してください。

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11
常光ビル7階（有）学術新報社内
「光 学」編集局
電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992
E-mail: kogaku@academic-j.co.jp

受け付けた投稿原稿は「光学」編集委員会のもとで、所定の査読を行います。

7. **著作権について**：本誌に掲載された記事の著作権および著作権（公衆送信権および複製（PDF）の複製権を含む）は応用物理学会に帰属します。外部から引用の申請ならびに著作権使用の申請があったときは、応用物理学会が著作権規定に従って取り扱います。